

## 障がい者総合サポートセンターの建設（第二期工事）

予算額 3,043万7千円

副題：障がい者総合サポートセンターの機能のさらなる充実を図ります

### ポイント

障がいのある人の生活を総合的にサポートする拠点施設である障がい者総合サポートセンター「さぽーとぴあ」に隣接する大森医師会館跡地に、医療と福祉の連携によるさらなる機能拡充を目指し、新たな施設を建設します（第二期工事）。

### 事業概要

平成 27 年 3 月に開設した障がい者総合サポートセンター「さぽーとぴあ」の機能を拡充する新たな施設を建設します。

新たな施設では、区立施設として初めての取り組みとなる、医療と福祉の連携により重度の障がいのある方にも対応し、緊急一時保護もできる機能や、学齢期の発達障がい児支援のための中核的な機能を持つ施設の設置を計画しています。

ライフステージに応じた切れ目のない支援体制の充実を図ってまいります。

また、障がいのある方々だけでなく、地域の子どもや高齢者の方々も利用できる取り組みについても進めます。

#### 1 所在地

大田区中央 4 丁目 30 番

敷地面積 約 440 m<sup>2</sup>

延床面積 約 1,700 m<sup>2</sup>（予定）

#### 2 予算額

3,043 万 7 千円（設計委託にかかる諸費用）

#### 3 今後のスケジュール

平成 28 年度 設計

平成 29・30 年度 工事

平成 30 年度中に竣工・開設予定

### 問合せ先

担当部課 障がい者総合サポートセンター  
福祉部 障害福祉課

課長氏名 内藤 禎一 電話 5728-9132  
関 香穂利 電話 5744-1679

担当者氏名 齊藤 祿美 電話 5728-9133  
浅沼 雄一郎 電話 5744-1316

オーダーメイド型福祉用具製作事業 **新規**

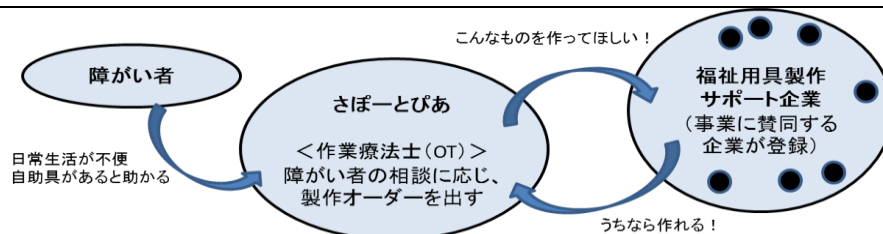
予算額 75万6千円

副題：あなたにぴったりの福祉用具を、大田区のものづくり技術を結集して作ります

**ポイント**

障がいの状況は一人ひとり異なります。「このような物があったら便利」というニーズと、区内ものづくり企業の技術力をマッチングさせ、オーダーメイド型福祉用具を製作します。開発・製作にあたっては、区内企業や東京工科大学等と協働体制を確立し、区内の福祉・産業・研究機関と連携した大田区ならではの取り組みを展開します。

**事業概要**



**1 オーダーメイド型福祉用具製作事業**

**67万5千円**

障がいのある方等が、オーダーメイドで製作する福祉用具を購入する際、購入金額の一部を区が助成します。

製作する企業には、社会貢献事業として協力いただく一方、製作後の自社製品化、標準化や用途開発等による実用化、知的財産権の取得、企業評価の向上につながるなどのメリットがあります。

また、福祉用具アドバイザーとして作業療法士が簡易な福祉用具の修理・改造作業を行う事業も進めます。

**2 東京工科大学との連携**

**8万1千円**

東京工科大学との共同プロジェクト「産官学民連携に基づく大田区民参加型の運動プログラムと福祉用具の開発プロジェクト」を通じ、協働体制を確立していきます。

問合せ先	担当部課	(上記1) 障がい者総合サポートセンター 産業経済部産業振興課 (上記2) 福祉部新蒲田福祉センター
	課長氏名	(上記1) 内藤 禎一 電話 5728-9132 杉山 良樹 電話 5744-1347 (上記2) 岩澤 豊明 電話 3734-0763
	担当者氏名	(上記1) 斉藤 禄美 電話 5728-9133 吉崎 彰 電話 5744-1376 (上記2) 渡辺 寿郎 電話 3734-0763